

## お知らせ

1. 初めて参加された方を歓迎致します。主に在って良きまじわりができますようにお祈り致します。
2. 登録された方は『新しい家族』として教会で行っている基本的な案内コースに参加するようにお勧め致します。
3. 教会の会堂建築のためにお祈りとご協力をお願い致します。
4. 女伝道会主催『韓国料理教室』が10/17(火)11:00～15:00まで川口公民館で行われます。
5. 水曜賛美礼拝が10/18(水)19:00から行われます。皆様の参加をお願い致します。
6. 10月の誕生日:  
李大浩(10/10) 李承建(10/10) 高橋清隆(10/13) 金門姝(10/15) 金智焮(10/17)

## 来週の奉仕担当

	日本語 礼拝	韓国語 礼拝
祈 禱	関丙勳 勸士	池眩玉 執事
聖書奉読	本橋敬子 妹	朴永佶 牧師
献 金	関丙勳 勸士	金門姝 執事

## 今週の暗唱聖句

### 데살로니가전서4:7-8

7. 하나님이 우리를 부르심은 부정하게 하심이 아니요 거룩하게 하심이니 8. 그러므로 저버리는 자는 사람을 저버림이 아니요 너희에게 그의 성령을 주신 하나님을 저버림이니라

### I 테사ロニケ4:7-8

7. 神がわたしたちを招かれたのは、汚れた生き方ではなく、聖なる生活をさせるためです。 8. ですから、これらの警告を拒む者は、人を拒むのではなく、御自分の聖霊をあなたがたの内に与えてくださる神を拒むことになるのです。

## 先週の報告

先週の出席		男	女	計
	主日学校礼拝	1	3	4
	日本語礼拝	2	3	5
	韓国語礼拝	6	14	20

## 香ばしい捧げ物

十一献金	許成玟 朴俊東 無名(1)
感謝献金	朴永佶 無名(1)
主日献金	朴永佶 朴俊東 崔明順 金鎮光 趙娜實 金智焮 金智媛 李大浩 池眩玉 李娟瑞 李承建 本橋敬子 孫容玉 全敬姫 金門姝 関丙勳 朴寶雅
建築献金	無名(1)

## 礼拝及び集まり案内

	時 間		時 間
日本語 礼拝	午前 10:00	教会 学校	午前 11:30
韓国語 礼拝	午前 11:30	小グループ	午後 13:00
金曜 祈禱会	午後 19:00	韓国語 教室	毎週土曜日 10:00 - 13:00
早天 礼拝	月 - 土 05:30	水曜 礼拝	午後 19:00

## 教会案内図



第2023-42

2023年 10月 15日

## 2023年度標語聖句

모이면 기도하고 흠어지면  
전도하는 교회

集まった時には祈り、  
散らされた時には伝道する教会



日本福音教会連合

## 日本弟子達の教会

担任牧師：朴 永佶

332-0017 埼玉県川口市栄町3-2-20 401号(川口駅前ビル)

電話：048-251-7011 携帯：090-4458-5917

E-mail：loveycsh1915@hanmail.net

café：http://cafe.daum.net/n.d.church

homepage：http://jdc.church/

# 主日礼拝

日本語礼拝 午前 10:00  
韓国語礼拝 午後 11:30

## 今週の御言葉 如何に祈るか？

ルカ18:1-14

司会：朴永佶 牧師

賛美引導		弟子賛美団
※礼拝賛美	33 (4-6)	— 同
※聖詩交読	49.フィリピ2章	— 同
※信仰告白	使徒信条	— 同
賛美	432	— 同
祈 禱	日本語礼拝 韓国語礼拝	車在淑 師母 朴永佶 牧師
奉獻賛美	71	— 同
奉獻祈禱		司 会 者
聖書朗読	ルカ18:1-14 누가복음18:1-14	本橋敬子 妹 朴永佶 牧師
説 教	日本語礼拝 韓国語礼拝	朴永佶 牧師

### 如何に祈るか？ 어떻게 기도할까?

賛美	483	— 同
※閉会頌	27	— 同
※祝 禱		司 会 者
広 告		司 会 者

(※) 印は起立して下さい

## 금주의 성경말씀 어떻게 기도할까? 누가복음18:1-14

1. 예수께서 그들에게 항상 기도하고 낙심하지 말아야 할 것을 비유로 말씀하여
2. 이르시되 어떤 도시에 하나님을 두려워하지 않고 사람을 무시하는 한 재판장이 있는데
3. 그 도시에 한 과부가 있어 자주 그에게 가서 내 원수에 대한 나의 원한을 풀어 주소서 하되
4. 그가 얼마 동안 듣지 아니하다가 후에 속으로 생각하되 내가 하나님을 두려워하지 않고 사람을 무시하나
5. 이 과부가 나를 번거롭게 하니 내가 그 원한을 풀어 주리라 그렇지 않으면 늘 와서 나를 괴롭게 하리라 하였느니라
6. 주께서 또 이르시되 불의한 재판장이 말한 것을 들으라
7. 하물며 하나님께서 그 밤낮 부르짖는 택하신 자들의 원한을 풀어 주지 아니하시겠느냐 그들에게 오래 참으시겠느냐
8. 내가 너희에게 이르노니 속히 그 원한을 풀어 주시리라 그러나 인자가 올 때에 세상에서 믿음을 보겠느냐 하시니라
9. 또 자기를 의롭다고 믿고 다른 사람을 멸시하는 자들에게 이 비유로 말씀하시되
10. 두 사람이 기도하러 성전에 올라가니 하나는 바리새인이요 하나는 세리라
11. 바리새인은 서서 따로 기도하여 이르되 하나님여 나는 다른 사람들 곧 토색, 불의, 간음을 하는 자들과 같지 아니하고 이 세리와도 같지 아니함을 감사하나이다
12. 나는 이레에 두 번씩 금식하고 또 소득의 십일조를 드리나이다 하고
13. 세리는 멀리 서서 감히 눈을 들어 하늘을 쳐다보지도 못하고 다만 가슴을 치며 이르되 하나님여 불쌍히 여기소서 나는 죄인이로소이다 하였느니라
14. 내가 너희에게 이르노니 이에 저 바리새인이 아니고 이 사람이 의롭다 하심을 받고 그의 집으로 내려갔느니라 무릇 자기를 높이는 자는 낮아지고 자기를 낮추는 자는 높아지리라 하시니라

1. イエスは、気を落とさずに絶えず祈らなければならないことを教えるために、弟子たちにたとえを話された。
2. 「ある町に、神を畏れず人を人とも思わない裁判官がいた。
3. ところが、その町に一人のやもめがいて、裁判官のところに来ては、『相手を裁いて、わたしを守ってください』と言っていた。
4. 裁判官は、しばらくの間は取り合おうとしなかった。しかし、その後考えた。『自分は神など畏れないし、人を人とも思わない。
5. しかし、あのやもめは、うるさくてかなわないから、彼女のために裁判をしてやろう。さもないと、ひっきりなしにやって来て、わたしをさんざんな目に遭わずにちがいない。』
6. それから、主は言われた。「この不正な裁判官の言いくさを聞きなさい。
7. まして神は、昼も夜も叫び求めている選ばれた人たちのために裁きを行わずに、彼らをいつまでもほうっておかれることがあるか。
8. 言うておくが、神は速やかに裁いてくださる。しかし、人の子が来るとき、果たして地上に信仰を見いだすだろうか。」
9. 自分は正しい人間だとうぬぼれて、他人を見下している人々に対しても、イエスは次のたとえを話された。
10. 「二人の人が祈るために神殿に上った。一人はファリサイ派の人で、もう一人は徴税人だった。
11. ファリサイ派の人は立って、心の中でこのように祈った。『神様、わたしはほかの人たちのように、奪い取る者、不正な者、姦通を犯す者でなく、また、この徴税人のような者でもないことを感謝します。
12. わたしは週に二度断食し、全収入の十分の一を献げています。』
13. ところが、徴税人は遠くに立って、目を天に上げようともせず、胸を打ちながら言った。『神様、罪人のわたしを憐れんでください。』
14. 言うておくが、義とされて家に帰ったのは、この人であって、あのファリサイ派の人ではない。だれでも高ぶる者は低くされ、へりくだる者は高められる。」